

「自分でやってみよう ; TRAVEL2」 雑感

1. 人生初めての旅行

姉が叔父の入院先の病院に見舞い方々泊まりで連れて行ってくれた時が最初の旅行であった。小学校入学前であったと記憶している。バスは木炭を焚いていたのではないか。お風呂に姉に入れてもらったこと、岸壁で海を見たこと、病院に大きなトラックが停まっていたことなど、断片的に思い出します

2. 修学旅行

六年生の修学旅行は列車に乗って二泊三日の旅程であった。みんなで布団を並べて寝たことが一番印象に残っています。まくら投げはやらずに、早く床に就いたと記憶しています。中学校の修学旅行は京都・奈良であった。当時大きなプラスチックの半円球のボールの中をジュースが下から噴いている販売機があった。この記憶しかない

3. 初めてのフライト

初めてのフライトは博多から羽田をジャンボで飛んだ。夜だったので景色などを見ることはできなかった。韓国機がソビエト機に撃墜された直後のフライトであったので、あまり楽しめたとは言い難い

4. 初めての海外旅行

成田からバンクーバー経由でメキシコシティに飛んだ。出張旅行であり、一年間メキシコに滞在した。入国審査で労働ビザだったので列の最後に回された挙句、みんなで荷物を調べられた。審査に時間がかかってしまって、迎えの人が心配してくれたそうです。帰国時のフライトは、バンクーバーから私達三人を除いて、周りがすべて若い女性人でした。カナダの着物博に参加した後だとのことでした。珍しい経験でした

5. 初めての海外赴任旅行

家族帯同での海外赴任先は豪州メルボルンでした。フライトは一人で、家族は三ヶ月後でした。夜の出発で明け方のシドニー到着でした。スチュワードからいきなり「グッドモーニング」と元気よく言われて目が覚めたことが印象に残っています。豪州大陸の飛行がすごく長かったです。シドニーからさらにメルボルンまでの旅程はかなり時間がかかりました。長旅でした